

令和3年度一休さん（幼児クラス）保護者アンケート集計結果（回答数 20）回収率 95% 令和3年12月実施

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見の内容とそれに対するお返事
環境・ 体制整備	①子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思われますか？	13	6	1	①「園庭など外で遊べるスペースがあるともっといいと思います」「庭があれば良いです」「限られたスペースを子ども達が身体を使って遊べる工夫がされていて良いと思います」→「園庭が欲しい」という要望は引き続き法人へ訴えていきます。
	②職員の配置数や専門性は適切であると思われますか？	20	0	0	②「いつも安心して預けています。専門知識も豊富で困りごとや不安があっても相談することで救われています」 ③「大便の持ち帰りはお迎え時間までの置き場所も気になりますし、衛生面も気になりますので処分して下さいと大変有難いです」→事業所から出されるオムツ等のゴミの処分については、回収業者との契約に基づいて有償で行われています。今回のご意見を受け、業者と交渉した結果、今年4月より隣接する老人保健施設と一緒に一休さんの分についても回収していただける事になりましたのでご報告させて頂きます。
	③生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか？また子ども達の活動にあわせた空間となっていますか？	18	2	0	③「活動内容によって利用する教室を分けているので子どもの心の切り換えの練習にもなっていると思います。活動に合わせた空間作りにより『今は～をする時』と考える機会になっています」
適切な 支援の 提供	④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で「個別支援計画書」が作成されていると思われますか？	19	1	0	④「子どもの観察をよくしてくれてるなと心強いです。なので計画書も将来を見据えて伸ばしたいところが先生の見立てとほぼ一緒です」 ⑤「コロナの影響で仕方ないが、行事が減った分、どうしてもかたよりが出ている面もあると思う」 「よく外にも連れて行って下さっているようで（佐野植物公園や吉四六ランド等）とても有難いです」「指先を使うことから、外に出での活動と幅広いので子どもも登園する度に「今日は何するの？」と楽しみにしています。 →このようにコロナの感染拡大が収まらない状況が長期化すると、様々な面で子ども達の成長過程に今後影響が及ぶのではないかと危惧しております。制約が多い中であっても子ども達の豊かな体験の機会を出来るだけ減らす事がない様、より一層活動内容を工夫していきたいと思っております。
	⑤日々の保育の内容が固定化しない様、工夫されていると思われますか？	18	2	0	
	⑥保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障がいのない子どもと活動する機会がありますか？	5	12	3	⑥「交流の機会があるのか分からない」→コロナの感染拡大が終息するまでは、実施は難しいと考えております。
保護者 への 説明等	⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていると思われますか？	20	0	0	⑦「子ども達の発達を第一に、そしてサポートする親への気遣いや配慮があり、内容の説明をして頂きながらこちらの話を傾聴して頂けるので心強いです」 ⑧「利用中の様子を詳しく伝えて下さりとても有難いです。注意もしっかりして良いところは認めて下さるので自身になっていると思います」「連絡帳で吐露した出来事や心配・不安・先を見通せない焦りも受けとめて頂いています。その上で成長した事、頑張っている事を教えてくれ励みになります。その上で支援計画を共通認識で感じるので安心感があります」 ⑨「話をよく聞いてくれるので安心です」「面談の時やお迎えの時などに相談させて頂きアドバイス頂いています」「アドバイスを生活の中で活かしています。疲れから感情的になりやすい所をひとつの手段として先生に教えて貰った声かけをすることによりクールダウンを私自身が出来ると思います」 ⑩「仕事の都合もあり保護者の方々とは挨拶のみです。別で話し合える機会もあればいいなと思います」 ⑪「その手のトラブルに遭っていないので判断できない」「分からない」「苦情があるのかな？と思う程すごく快適です。服が汚れた際なども状況を詳しく説明して頂いたりとものご配慮して頂けると思います」 ⑫「先生のことが大好きなのが答えだと思います。信頼関係も築かれていて受けとめてくれる安心感がある様です」
	⑧日頃から子どもの状況を保護者の方と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていると思われますか？	19	1	0	
	⑨保護者に対して面談や、子育てに関わる助言等の支援が行なわれていると思われますか？	20	0	0	
	⑩保護者同士が話し合える機会を作る等、保護者同士の連携が支援されていると思われますか？	5	12	3	
	⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備しているとともに、子どもや保護者に周知・徹底し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していると思われますか？	12	8	0	→コロナが流行する以前の令和元年度までは、幼児クラスの保護者の方々だけでなく、学童クラスの保護者の方々や臨床心理士の先生を交えての「お茶会」を、保護者の方々が日頃の悩みを気軽に話し合える場をつくることを目的として定期的に開催してはいましたが、現在はコロナの感染状況を踏まえて中止しております。状況が落ち着いた折には再開したいと考えております。⑩⑫の質問にも関連しますが、保護者の方々が集まって気軽に悩みや不安・疑問を話す場や機会が非常に減ってしまっているこの状況下だからこそ、私たち職員一人一人がより一層保護者の方々との意思疎通や情報の共有をしっかりと行っていきたいと思っております。
⑫子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされていると思われますか？	18	2	0		

保護者への説明等	⑬定期的に広報誌等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信していると思われますか？	19	1	0	
	⑭個人情報に十分注意していると思われますか？	19	1	0	
非常時等の対応	⑮ノロウイルスやインフルエンザ等の感染症予防・拡大防止について、日頃より保護者に対し、周知・説明がされ、きちんとした対応がなされていると思われますか？	17	3	0	<p>⑮「コロナが流行している時にも咳や鼻水が出ているお友達が登園していたので少し心配になりました」「コロナ禍の中、尽力頂いて本当に感謝です」 →現在、オミクロン株の感染が猛威を振るっております。今回の第6波では子ども達への感染拡大が顕著となっており、無症状に近い感染者も多いとのことですので、保護者の皆様にとっては気持ちが休まらない日々が続いておられると思います。登園の可否につきましては、発熱や嘔吐・下痢等の急性期の症状での判断はもちろんですが、食欲・顔色・活気・機嫌等についても様子観察を十分に行って頂き、『日頃と違うかも』という視点を大切にして頂きながら、総合的に判断して頂ければと思います。そして、登園時にぜひそのようなちょっとした体調の変化や気になった事柄等を、連絡帳の活用も含め、遠慮なく職員へお伝えください。</p> <p>⑯「書面では確認していますが改めて詳しい内容は把握できていません」「緊急時のマニュアルを確認できています」 →災害は時間や場所を選びません。ご家庭におかれましてもぜひ、万が一お子さんが一休さんに滞在中に災害が起こったという想定での様々なシュミレーションを日頃から意識していただければ大変有難いです。引き続き、定期的な避難訓練を実施し、保護者の皆様に対しても、訓練での子ども達の様子等、詳しくお伝えしていきたいと思ひます。</p>
	⑯地震や火災等の非常災害時の避難方法や保護者との連絡方法について日頃より保護者に対し、周知・説明がされていると思われますか？	17	3	0	
	⑰非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練等が行われていると思われますか？	14	6	0	
満足度	⑱子どもは通所を楽しみにしていると思われますか？	18	2	0	<p>⑱「一休さんに通いだして一度も「いや！行きたくない！」と言ったことがないくらい毎週楽しみにしています」「毎回楽しみにしています」「一休さんに行く日ではない日にも『今日は一休さん？』と聞いてきます。今日は一休さんじゃないよと言うと『一休さん行きたーい！』と言います」「息抜きになっているようでとても楽しく通っています」「とても楽しみにしています。一休さんに行くよと声をかけるとうれしそうに準備をします」「先生方との触れあいで笑顔が沢山出ているのを見ることがうれしくなります」「活動はもちろんですが、お友達や先生方に会えるのを楽しみにしています」「幼稚園の日よりも早起きです。それだけ楽しみなのだと思います」</p> <p>⑲「丁寧に関わって下さりとても満足しています」「大満足です。子は遊びながら学んでゆき、私は専門職の先生方に相談ができます。どれだけ救われたか計り知れません」 →これからも、保護者の方々と一緒にひとりひとりの成長をそばで見守り、サポートさせて頂きながら、こども達が「楽しい」経験をたくさん積み重ねていくことができる様、職員一同尽力していきたいと思ひます。</p>
	⑲事業所の支援に満足しておられますか？	20	0	0	

お忙しい中、アンケートにご協力頂き、本当に有難うございました。保護者の皆様から頂いた貴重なご意見につきましては、職員会議にて全職員で共有し、来年度の活動内容等の見直し・更なる充実につなげてまいります。